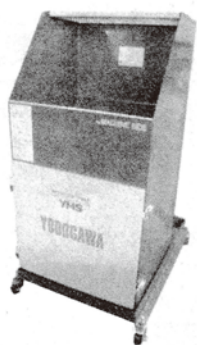


# 風量2倍集塵力維持

エアブロー作業台 中大部品に対応

淀川電機



淀川電機製作所(大阪府豊中市、二井慎一郎社長、06・6853・2621)は、工  
作機械サイド専用エアブロー作業台「YMSシリーズ」に、従来比

2倍の風量を持つ「40 JⅡ写真」を追加した。作業スペース間口は従来の395mmから560mmに拡大。同作業台は集塵機一体型の装置。機械加工後のワーク(加工対象物)に付着した切削油や金属粉を取り除く。通常、作業スペースの開口面積が広くなると集塵力が落ちるが、モーター能力を高め最大時風量を毎分15立方メートルにするなどで高い集塵力を維持した。

価格は三相200ボルトが24万1500円、单相100ボルトが24万8500円。

従来より大きなワークに対応でき、従来と専用作業台は、工作機械の扉を開放して内部でエアブロー作業するよりも飛散が少なく、工作機械で次のワーク切削に取りかかれるため、機械の非稼働時間を短縮できる。環境と生産効率の両面で

需要が伸び、自動車部ワーク対応のニーズも品分野などで中・大型高まっている。